



特別活動は，児童の体験的な成長の場

小学校教育活動のうち「授業」は，次のように分けられます。

① 教科	国語，社会，算数，理科，生活，音楽，図画工作，家庭，体育，外国語
② 特別の教科	道徳
③ 領域	外国語活動，総合的な学習の時間
④ 特別活動	学級活動 児童会活動*1， クラブ活動 ，学校行事*2

*1…委員会活動，異年齢集団による交流（わくわく班活動）

*2…儀式的行事，文化的行事，健康安全・体育的行事，遠足・集団宿泊的行事，勤労生産・奉仕的行事

□内が「授業」で，1コマ45分，年間時数が決まっています。いわゆる時間割があります。すると，本校児童が楽しみにしている，わくわくタイムやクラブ，各行事は，各学校が伝統・文化や地域性，職員の個性を発揮して実施しています。とはいえ，1週間（6コマ×5）の内，28コマは授業，1コマは研修ですので，活動に限りはありません。行事計画を早めに立案し，提示することで，この限られた時間を，児童が成長する体験の場として有効なものになるようにと考えているからです。

火曜日6校時は，この特別活動実践の時間（委員会活動，クラブ活動など）です。

クラブ活動は，全校朝会で「クラブ活動が始まりました。これからどんなことができるか楽しみです（6年）」「クラブ活動がありました。計画の後ドッジボールをしました。楽しかったです（4年）」と，スピーチに登場するほど心の動く時間です。



【パソコン・ゲームクラブ】

ボードゲームやカードゲームを楽しみました。初めてのカードゲームは「ルールが分からない」の声もありますが，分からないのが楽しめるようになるのも魅力です。

【創作ものづくりクラブ】

うちわづくりの第1回目。地紙（風を送る平らな紙の部分）を三原色の絵の具を使って制作。習字用紙に絵の具を吸わしました。作品は学校HPで紹介しています。



【スポーツクラブ】

運動場に「早うやろ」と大きな声。大谷グラブが寄贈されて以来，一度やってみたかった試合形式の野球あそび（休み時間は安全面から難しい）。投げて，打って，走りました。